9月9日(火)は 救急の日

9月7日(日)～13日(土)は救急医療週間

～救急について考えてみませんか～

▶問合せ／米沢消防署☎23-3108

大切な人を救えるのはあなたです

病気にならないよう予防することが大切です。しかし、万一そうなった場合や突然の事故では、その場に居合わせた人の早期認識と119番通報、救急隊が到着するまでの間に適切な応急処置ができるかどうかが「命を救うカギ」になります。

命を救うカギ

①心停止の予防
②早期認識と通報
③一次救命処置
（心肺蘇生やAEDの使用など）

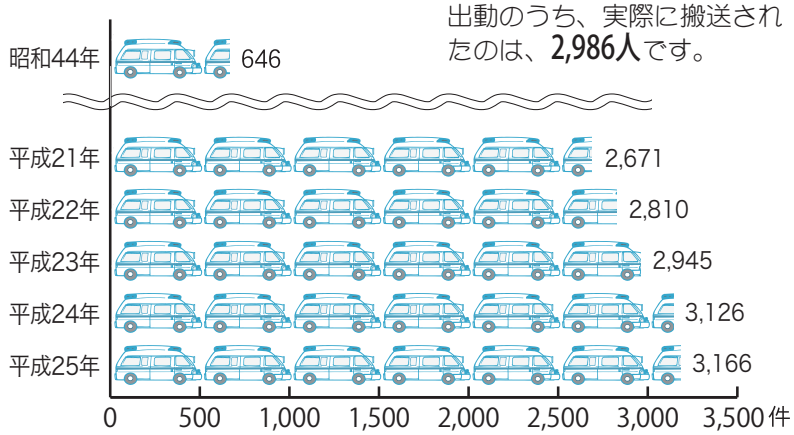
応急手当を覚えましょう

消防署では、心肺蘇生法とAEDの使用方法を中心とした救急講習会を実施しています（要予約）。詳しくは、米沢消防署救急係へお問い合わせください。

データで見る救急出動の傾向

●米沢署管内の救急出動の件数

平成25年は、**3,166件**の救急出動のうち、実際に搬送されたのは、**2,986人**です。

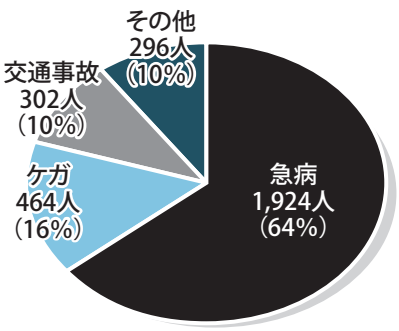


- １日平均約９件、約３時間に１度出動しています。
- 搬送された人の約６割が65歳以上です。
- 搬送された人の約45％が入院を必要としない軽症者です。
- 平成21年に一旦減少しましたが、平成25年では前年より40件増加しています。

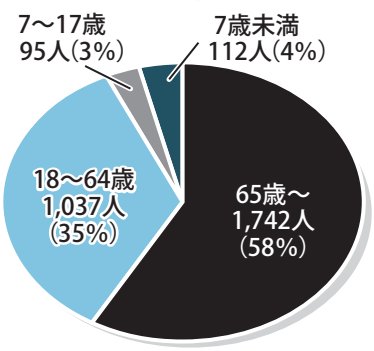
※平成26年は、６月30日現在で前年より103件の減少になっています。

平成25年に搬送した2,986人の項目別内訳

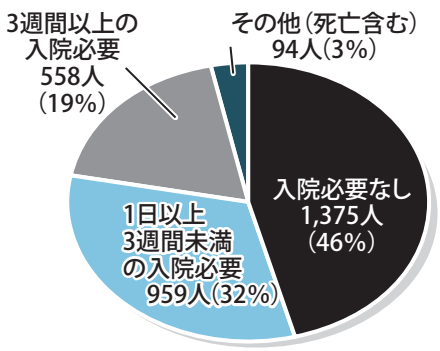
●どんな理由で搬送されたの？



●年齢の内訳は？



●搬送後の病状は？



救急車を上手に使いましょう

近年、全国的に救急車の出動件数が増加傾向にあり、救急車が現場に到着するまでの時間が長くなっています。また、救急車で搬送された人の約半数が「入院を必要としない軽症」と医師から診断される現状もあります。

そこで総務省消防庁では、皆さんに上手に救急車を使用していただくため、**救急車利用マニュアル「救急車を上手に使いましょう」**をホームページに掲載しています。

下のアドレスにアクセスしていただき、ご活用ください。

▶総務省消防庁ホームページ　救急車利用マニュアル
「救急車を上手に使いましょう」
http://www.fdma.go.jp/html/life/kyuukyuusya_manual/index.html
ホーム ＞ 生活密着情報 ＞ 救急車利用マニュアル
「救急車を上手に使いましょう」

例えば

- 救急車を呼んだら用意しておくものは？
- 救急車を呼ぶときは何を伝えるの？
- ためらわず救急車を呼ぶ症状は？
- 判断に迷ったときはどうすればいいの？

救急車が本当に必要なのはどんなときか考え、万が一のときに備えましょう

イベントとお知らせ

information

公開講座　救急フォーラム置賜２０１４ in よねざわ「明るい未来のために～学ぼう子供への応急手当～」

▶**日時**／９月23日(火･祝) 13時～16時20分
▶**会場**／置賜総合文化センター
▶**内容**／「子どものケガ・病気」や「心臓発作」などの講演や、寸劇、応急手当のミニ講習、119番通報体験など
▶**主催**／置賜地区救急医療対策協議会・置賜地域の救急を考える会
▶**問合せ**／米沢消防署東部分署☎26-2041

来たれ未来の消防士!!　第11回消防ふれあいフェスティバル

はしご車の搭乗体験や各種体験コーナーなど、子どもから大人まで楽しめます。オープニングセレモニーは、かしのみ幼稚園の演奏があります！
※はしご車搭乗は当日抽選にて行います。

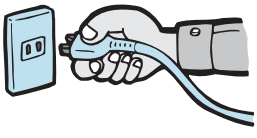
▶**日時**／９月13日(土)
10時～13時
※雨天時は縮小開催
▶**会場**／
米沢消防署前駐車場
▶**問合せ**／
米沢消防署南部出張所☎26-2043

火災から生命と財産を守ろう！
～火災調査担当からのお知らせ～

置賜広域管内で水道凍結防止ヒーターからの火災が発生しました。原因は、電気配線のショートです。電気配線は誤った使用方法や、雨雪に長期間さらされることなどによって経年劣化が進みます。

全国的にも類似火災が発生していますので、プラグの差し込みやヒーター線の被覆が劣化していないか確認をおすすめします。

Check



電気製品は取扱説明書をよく読み、正しく使って火災を未然に防ぎましょう！